

幼小中一貫校の開校に向けて シリーズ⑧



「福部未来学園」にも、「小規模校転入制度」が導入されます。

鳥取市議会9月定例会の採決をもって、平成28年4月の開校を目指す福部地域幼小中一貫校の校名を「福部未来学園」とすることが決定しました。新校名の決定に伴い、正式に福部地域幼小中一貫校「福部未来学園」の学園章のデザインと学園歌の歌詞の募集が現在行われ、締め切りが間近に迫ってきています（10月31日必着）。

さて、鳥取市では、豊かな自然環境や小規模であることの特徴を生かし、自然に触れる中で学ぶ楽しさや心身共に健康で豊かな人間性を培いたいと希望する児童・保護者に、一定の条件を付して入学を認める「小規模校転入制度」を、10年前の平成17年4月から実施しています。制度がスタートした平成17年度は2校での実施でしたが、実施校の数も年々増加し、平成27年度は8校に適用されています。利用者数も今

では30人を超えており、増加傾向にあります。各校の特色を生かした教育のもと元気にのびのびと育つ子どもの姿をみて、制度を利用されている保護者のみなさんも大変喜んでおられます。

平成28年度の児童生徒募集より、中学校にも制度が導入されることになり、江山中学校、鹿野中学校、そして「福部中学校」の3校で新たに募集を開始することになりました。福部中学校は、「福部小学校・中学校」としての募集となります。すでに鳥取市の公式ウェブサイトで紹介されており、平成28年度の募集期間は、平成27年11月4日（水）から平成28年1月29日（火）までとなっています。

この機会に、福部地域に新たに開校する幼小中一貫校「福部未来学園」について、多くの方に知っていただけるよう努力していきたいものです。